

品川区議会第 1 回定例会を終えて

日本共産党品川区議団 幹事長：飯沼雅子 2017年4月12日

2月22日から3月28日に行われた品川区議会第一回定例会にて、共産党より本会議にて飯沼雅子区議が「自衛隊の南スーダン派兵中止」「放射2号線の廃止」「23区で最低の福祉、底上げ」「保育園待機児ゼロを」「学校選択制の中止」について、安藤たい作区議が「29号線の廃止及び大崎図書館の存続」「北品川都営住宅を種地にした超高層再開発の中止」「羽田新ルート反対」「区立保育園民営化の中止」を取り上げ、各委員会含め住民の切実な声を示し、区民生活を守る区政の実現に奮闘しました。概要をご報告します。



低空飛行に反対するデモ行進に議会から共産党と生活者ネットが参加。区民との共同が続いています。3月19日

さらなる住民福祉の切り捨てと超高層再開発の新たな推進

格差と貧困を広げる安倍政権のもと地方自治体の役割とは、何よりも住民の暮らし・福祉の充実や商店、町工場など中小企業支援など、区民生活を守り抜くことです。

ところが品川区政は、社会保障を切り捨てる安倍政治を容認、先取りするなど、品川区みずからが、住民福祉の切り捨てを進めています。

例えば国民健康保険料について、これまでの税金投入をやめ、さらに1人4000円引き下げることができる新たな財源を区の収入にし、住民には逆に国保料値上げによる負担増を押し付けています。さらに最低生活費を確保しない過酷な口座差押えなどで、都から年1億6800万円もの報奨金を受けています。

認可保育園では、保育園の不承諾通知数が今年も1164人と、3年連続で約1000人という深刻な事態が起きています。ところが濱野区長は区長選挙で「待機児ゼロを目指す」と公約したにも関わらず、2度も達成年度を延期したことに反省は無く、この実現も「厳しい」などと無責任な答弁を行っています。

障害者福祉では児童・生徒の放課後等デイサービスについて、23区中22区が利用上限を月22～30日に対し、品川区は10日と半分以下の異常な少なさです。聴覚障害者の手話通訳者登録率では23区中22位。知的障害者グループホーム整備は20位、精神障害者グループホーム整備は22位、就労施設(継続B型)は21位など、どの障害者福祉の分野も23区で最低と、とても遅れています。

その他、公共施設の統廃合を加速させる総合計画の作成、公務労働を「使い捨て雇用」に置き換える任期付採用や非常勤職員の拡大、区立認可保育園の運営や住民票や戸籍などを扱う戸籍住民課の窓口業務を株式会社に民間委託し、短期

間パートに置き換えるなど、新たな住民福祉の切り捨ても示されました。

このような福祉切り捨てによって、区の積立基金は 2015 年度決算で 903 億円と過去最高を、さらに更新しました。さらに今年度は災害特別会計を創設し、防災を口実にした新たな貯め込みの仕組みまで作りました。濱野区長が説明する「健全財政」とは、まさに住民犠牲の上につくられたものです。

いっぼうで次々と強引に進めているのが、都市計画道路の建設と連動した超高層再開発です。

区はこれまでも大崎・五反田・武蔵小山・目黒各駅などの再開発に 1360 億円もの巨額な税金を事業費補助などにあてています。

今年度はさらに、大井町駅近くの広町地区にて、J R との再開発に 4500 万円、品川区役所庁舎建て替え計画に 1500 万円もの税金を検討経費に計上。さらに 29 号線道路建設にあわせ、戸越公園駅周辺の魅力ある商店街を壊す高さ 90m (24 階建) の再開発マンション建設や、北品川地域では駅前にある住民の土地を買収して駅前広場を整備し北品川都営住宅を種地とする再開発の具体化など、新たな道路建設などインフラ整備が、さらなる超高層再開発を進め、住民追い出し・街壊しを加速させています。

市民運動を力に切り開いた、希望ある新しい区政の動き

住民福祉の切り捨て、超高層・道路優先の濱野区政に対し、認可保育園や特養ホームの増設、羽田新ルートや特定整備路線の中止など、幅広い住民要求をかかげた市民運動が力強く広がっています。こうした新しい区政を望む運動は区議会超党派との共同へと発展し、長年にわたる住民要望を実現させるなど、希望ある品川区政を切り開いています。

例えば防災対策では、重点地区における住宅耐震化の加速へ戸別訪問の実施、高層マンション対策の充実、感震ブレーカー設置補助の対象拡大、住宅の建て替え補助の対象拡大など予防対策を充実させることができました。

羽田新ルート問題では、引き続き複数の会派からも反対意見があがっています。学校選択制では、学校と地域の関係を弱める問題について「要因としては否定できない」と選択制との関係を、初めて認めました。

その他、無料歯科検診の年齢拡大、可動式ホームドアの区内 2 駅設置、認可外保育施設の保育料補助実施、東五反田で高齢者グループホームを 5 月に開設、上大崎で特養ホームを 6 月に開設、休日診療における体制強化、商店街イベントチラシ改善などを実現しました。

住民福祉の向上へ、市民との共同で区政を動かす力をさらに大きくし、新しい区政の実現に引き続き力を注ぎます。ご意見、ご要望お聞かせ下さい。